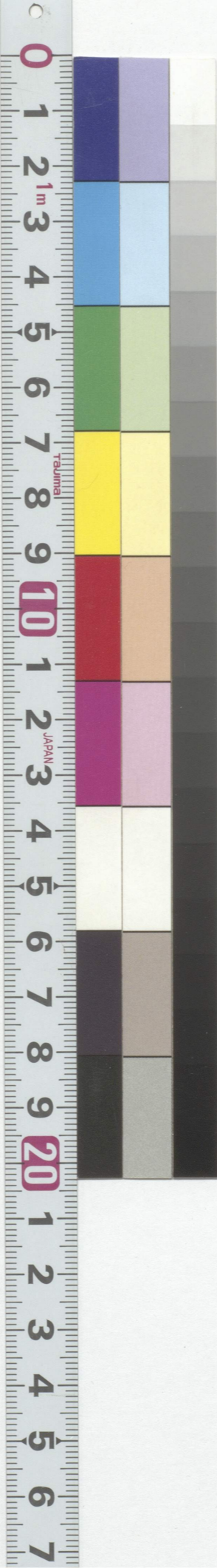


摘要算法

五六



摘要算法卷之五目錄

千石船造化寸法

一丁

檣普傳勾配取事

同

大工戸袋を積る算

二丁

格子并陸子又約算算

三丁

九歸関平方

六丁

摘要算法卷之五

目録

摘要算法卷之五目錄終

摘要算法卷之五

攝陽 武田無量齋源真元閱

岡田真游齋菅原忠貴撰

千石舟造作之寸法

今千石船と造るあり其敷とらるる船の長四丈五尺上幅
 二丈三尺五寸深さ九尺 但し船中板の深さより板までの寸 此敷とらるる船と
 寸の如きと云 昔曰 左の寸

船の航長四丈五尺と造り上幅二丈二尺五寸と掛り又深さ九
 尺とらるる船の百〇歩〇四丈二尺五寸と定十石と掛り船の寸〇〇
 四石六二五と定是と凡そ船の寸とらるる

古き船の寸法と今と異なる
 様々の事非し也今と異なる

橋巻結の白配とある度

今橋巻結あり其反りの白配とあるは并法と不用し只繩
 準の法より求むと如すと云 善曰 左のこと
 法と同橋の白配と相枕と打つ白岸の相枕より彼方の岸の相枕と
 二筋の繩と結ひ引上の二すはたるはよく引張り下の二すはたるは
 よく引張りよく白配となきよく引張り而して上の繩の長さ五
 寸或は一尺又ハ二尺とあるはさうさう上下繩の長さとし
 是と上の繩より上へ廻ひく橋の白配と定むし

大工戸袋と後多等

一今長二尺半く繩より戸袋と附くは方角らの厚二寸ダ

ありく戸四枚とある内外く戸幅何程と云

外戸幅三尺四寸五分

善曰

内戸幅三尺五分

測田二方中とあるはさうの長六尺三寸と云「法」を更へ尺七寸
 五分とある①戸といふ戸一枚に枚と倍して内を枚と減七枚
 とある構厚二寸と云「法」を尺四寸とある①戸といふは更へ尺七寸
 を寸五分と云實と云と四枚と定まぬと加へ五枚とあるはよく實と
 除き外く戸幅と尺四寸と云とあるなり

今長とあるは入戸袋附内へ戸六枚とあるは外へ戸と云ぬと後
 ふ外の戸幅二尺七寸二分内の戸幅何程と云

算術 卷之五

善田 内々戸幅 二尺二寸八歩

御田とろくとまきくまきろの長六尺三寸とあり一倍之くく二丈
七尺八寸とあり①一尺と尺二尺七寸二歩とまきく二倍之くく八尺二寸
六分とありぬく①一尺を減し余り二丈九尺六寸四分とあり実とと戸
敷七枚を倍十に枚とあり内ま敷を減し余り十三枚とあり
ぬく実と除けの内戸幅二尺二寸八歩とあり

今長とろく西戸袋と付部く戸幅二尺七寸二分内々戸と
二尺二寸八分より戸敷何枚とあり

善田 戸 敷 七 枚

御田とろくくく二丈九尺六寸四分とあり内々戸と二尺二

寸八分よのそ尺十三枚とあり定一とあり折中とあり戸と
七枚とあり

今戸袋の内へ戸とありの外ま敷を倍内戸幅二尺二寸
八分外戸幅二尺七寸二分とあり何枚とあり

善田 敷 長 三 尺

御田戸敷七枚を倍く内ま敷を減し余り内戸幅二尺二寸
八歩とあり①二丈九尺六寸四分とあり①一尺と尺外戸と二尺七寸二分
と定三と除八尺三寸四分とあり①一尺とろく二丈七尺八寸とあり
実とと一ろく長六尺三寸と倍くま敷二尺六寸とありぬく実
と除けの長とあり

格子 并障子又駒寄せさん

今二方半の格子ありぬ方かすらと寸がうら又板一付の
と六十本の寸何程と白

答曰 方々の敷き寸五ア

例曰長二方半と寸と寸の長六尺と寸を法に五尺寸
五アとみ内寸寸寸の六十本を減し余九尺一寸五アとる実
と尺子敷六十本と定一と寸と寸六十一とる尺と實を除けり
らと寸五アと寸と寸

今二方半の格子ありぬ方と寸がうらと寸五アとる
子六十本の寸何程と白

答曰 子幅 寸五ア

例曰子敷六十本と寸と寸の長六尺と寸を法に五尺寸
五アとみ内寸寸寸の六十本を減し余九尺一寸五アとる実
と尺子敷六十本と定一と寸と寸六十一とる尺と實を除けり
らと寸五アと寸と寸

答曰 子敷 六十本

例曰子の寸と寸の長六尺と寸を法に五尺寸
五アとみ内寸寸寸の六十本を減し余九尺一寸五アとる実
と尺子敷六十本と定一と寸と寸六十一とる尺と實を除けり
らと寸五アと寸と寸

簡要算法 卷之五

寸とく人二寸五寸とぬと内と實と除けは子數六寸と
知るなり

一 二寸半の子ありて寸七寸二寸とぬ内子六寸半とぬ
子幅より寸八寸とぬ子幅より寸何程とぬ

答 八分半

答曰

子幅 寸六寸五分

測曰長二寸半の子ありて寸七寸七寸とぬ内ありて寸五寸半
寸とぬ【減】余り寸五寸五分二寸五分とぬ實とぬ子數とぬ倍とぬ
百八十寸とぬ定一とぬ人百八十一とぬぬと實と除けは
寸八寸五分とぬ倍とぬ子幅一寸六分とぬと知るなり

一 今二寸半の子ありて寸二寸五分とぬ子六寸半あり
るの寸と子幅等と積ると何程とぬ

答曰 等數寸二寸五分

測曰二寸半の子ありて寸七寸五分とぬ内ありて寸五寸五分
とぬ【減】余り寸五分二寸五分とぬ實とぬ子數倍とぬ定
一とぬ人百二十一とぬ實とのをけは寸二寸五分とぬ
と知るなり

一 今二寸半の子ありて寸十一寸五分とぬ子二十寸半ありて
大の子幅二寸半とぬ子幅より寸何程とぬ

答曰 寸二寸五分

御田大の子十一本より二寸と係「二尺二寸とぬゆ」の二十寸本
を寸と係「二尺六寸とる」二ツ合「五尺八寸とる」ぬゆ
八寸とる「ぬゆ」を式「二尺六寸とる」ぬゆ
とぬゆと小「十寸本」大「十一本」と定「一本とる」は十八本とる
ぬゆ実と除「一尺二寸」ぬゆとぬゆ

今二方の格ふありぬゆ「一尺二寸」ぬゆ「十一本」小の子「十寸本」
ぬゆとぬゆ大の子「ぬゆ」ぬゆと寸「ぬゆ」大の子「ぬゆ」ぬゆの寸
寸ぬゆとぬゆ「各」ぬゆとぬゆ

大く子幅二寸

善田 小く子幅一寸

ろく 寸ニア五尺

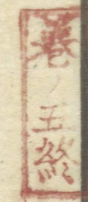
御田大小子敷ねとぬゆ「定」一とるは十八本とぬゆ「ぬゆ」
とぬゆ「二尺六寸とぬゆ」①「寸」ぬゆ「小」の子「十寸本」ぬゆ「一寸とぬゆ」
二尺六寸とるぬゆ「二尺二寸」ぬゆとぬゆ「一寸とぬゆ」①「寸」
とぬゆとぬゆ「八寸とる」ぬゆ「ぬゆ」ぬゆ「ぬゆ」ぬゆとぬゆ
ぬゆ「ぬゆ」ぬゆ「十八本とぬゆ」ぬゆ「ぬゆ」ぬゆ「ぬゆ」ぬゆ
ぬゆ「ぬゆ」ぬゆ「二寸とる」ぬゆ「ぬゆ」ぬゆ「ぬゆ」ぬゆ
一今二方のぬゆ「ぬゆ」ぬゆとぬゆ「ぬゆ」ぬゆ「二尺二寸」ぬゆとぬゆ
ぬゆ「ぬゆ」ぬゆ

善田 障子幅二尺寸九寸

今坪敷五百坪あり方面日敷のちしう方面何なりと

答曰 方面七十九七〇〇五二五九余

術曰坪敷五百坪とある右の九九の敷とほく九を考へると七七
二百四十二坪より八八五十二坪より坪敷の進み八と自乗して千
四とみぬく五百坪と除き七十九八二五とみぬくを倍して十百のち加へて
定三除き七十九七余とみぬく二十二九九五九九とみぬく五百
坪と除き七十九七〇一五七七九余とみぬく七と倍して加へて除き
く七十九七〇〇五二五九余とみぬく 程多倍と取れんと欲する
よりく次術と程とへ 此法
常の関立方と違ひ実より力より学んぬりて知す所ハ
之系法は之裁系法と異なりとも皆之より同一の妙術と知らん



摘要算法卷之六目錄

正負之事

真元術格式定例

加 減去 相乘 相消

傍書例

立一算格式

天元術

真元比例術

一丁

同

四丁

六丁

同

十三丁

摘要算法卷之六目錄終

摘要算法卷之六

攝陽 武田無量齋源真元閱

岡田真游齋菅原忠貴撰

正負之更

正算とる	色白とる
負算とる	色黒とる

支算本の正負と分つて思
 白とるをよの先正算ハ
 万物の始めとるより色は始

白とる又負算ハ万物の終りと見らるる色は終りの思
 色とるより此二つを併加減除算の解と施し極く其
 難同とあらくく学中に開くく実又算ふ物に妙術されハ

より西より加減せしむるなり

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

減し ウ再乘巾 如此括之 ウ再更再差 けのこく 又約股之

差と並 ウ更差 けのこく 約とく ウ更差 けのこく

解之 ウ 擗之 ウ けのこく ぬり

たとへハ約股和と並 ウ更和 約股差とく ウ更和

けのこく 解之擗之 ウ 和 ウ 差

故又 ウ けのこく 九とハウ更玄之和と並 ウ更玄和

内約股差と減 ウ更玄和 けのこく 解之 ウ

玄 ウ 擗之 ウ 擗之 ウ 玄

のこく 括之 ウ二玄和 けのこく 九とハ約と並 股と並 ウ

玄と併 除之 ウ けのこく 九とハ甲と並 乙と並 ウ

丙と併 除之 丙 けのこく 又甲巾と並 乙と並 丙と

併 除之 甲巾 けのこく 九とハ甲巾と並 乙巾と並

甲巾 甲巾 けのこく 関平方 甲巾 けのこく 九とハ甲巾

と並 内乙巾と減 甲巾 けのこく 括之 甲巾乙巾差

変之 甲乙差 けのこく 九とハ甲乙丙丁累差と並

内甲乙丙丁累差と減 甲丙 けのこく 括之 甲丙

丙 丙 けのこく 九とハ甲乙和と並 自差と並 けのこく

甲 甲 解之 甲 乙巾 乙巾 九とハ子と並 且と

併 除之 子 内二箇と減 子 けのこく

九とハ甲と並 内乙と減 甲 乙 乙 けのこく 自

書法あはとも凡右又廣うも法に程くくもさる本も又解を
るをんく知る人さなり

○立一算格式

たとい天元の一とまゝ釣とと ○ 自之釣巾とと

○○ 釣と法に釣再系巾とと ○○○ 或ら

真元之一とまゝく分之二位と命と 夕 夕 位又ハ

真元之一とまゝく分之二位と命と 夕 夕 或

三四位以上と命とまゝの皆備く知る也

○天元術

いれ人の天元術の系法のまゝくふ使たりゆふ今
後よ系除の二つと用ゆる術をまゝくはるなり

一銀を費三十二文の要し金十五文と残八文とあると此

代銀と試んまゝく得りつゝ金の多し残お庭と系し残の
多し金お庭と系し是と命しつゝ六百四十七文と得り金残お
庭何れと向

金お庭六十四文
残お庭九文

矩田天元の一とまゝく金お庭とと ○ 是昂巾の下
一と系とまゝく金

あとの同法 此の金お庭を金十五文と系し金の代銀とと

○十五兩 必く銀銀多き以て十二文と減し余り残の代

銀とと 一ノ三十二文 十五兩 残多ハメ文とて除き残のお庭

とと 一ノ三十二文 十五兩 け残お庭へ金十五文と系し銀

梅野算流 卷六

金の銀をよとて 一十三両
ハメ文 十五両
ハメ文 銀全
銀をよ まゝ金お座を列へ

○ 一ハメ文 残るハメ 又と糸へ 銀残の銀をよとて ○ 一ハメ文

銀全の銀をよとて 銀全
銀をよ 銀全の銀をよとて 銀全
銀をよ 又と糸へ 銀残の銀をよとて 銀全
銀をよ

十五両 一ノ三十二文 ハメ文	ハメ文
寄左	寄左

故にお消へて 故にお消へて 故にお消へて

寄左よのハを理をねて 寄左よのハを理をねて 寄左よのハを理をねて

六百四十八文	ハメ文
得金お	得金お
上のおとく金お座をねる式とねる	上のおとく金お座をねる式とねる

一十五兩 一ノ三十二文 十五兩中 ハメ文 座金 座金

御田銀を一ノ三十二文とて 御田銀を一ノ三十二文とて 御田銀を一ノ三十二文とて

今座席の池をよとて 今座席の池をよとて 今座席の池をよとて

何れとて

善日

毒数 十二

毒数 十五

維日天元の一を去る毒の数とす

毒の月数とす

月数とす

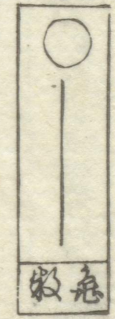
百〇二 六眼 毒

六三 二 六眼 毒

糸一毒の足数とす

足数とす

左よある



六眼と糸一

仍く毒月数を減し余り値の

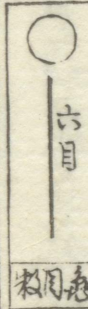
二眼とす陰之性の毒数とす

三足を糸一性の足うけとす

右よある性の足数を加へ熱

是序を理と仍く持しぬる

熱足数と又疑ふと熱足数



六目 毒

百〇二 六眼 毒

六三 二 六眼 毒

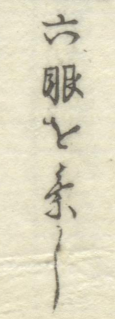
右よある毒の数と列し

左よある毒の数と列し

糸一毒の足数とす

足数とす

左よある



六眼と糸一

仍く毒月数を減し余り値の

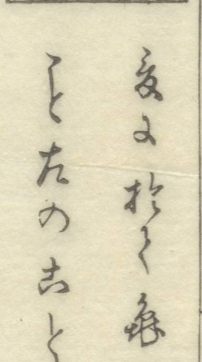
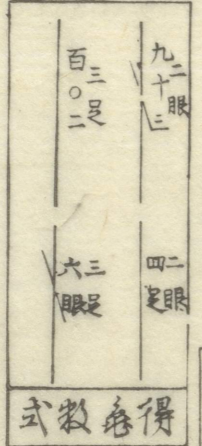
二眼とす陰之性の毒数とす

三足を糸一性の足うけとす

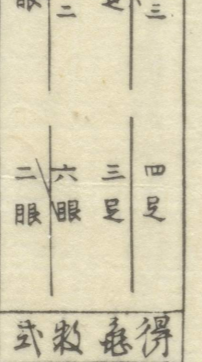
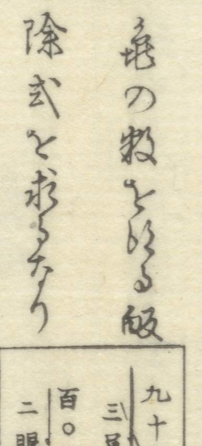
右よある性の足数を加へ熱

是序を理と仍く持しぬる

熱足数と又疑ふと熱足数



式毒得



式毒得

九十二足ハとすうある此の熱足数と熱足数と熱足数と

と適等とす又よあると九十三とすお消しと

御日熱眼数百〇二とす三足と糸一三百〇六とす右よある

熱うけ九十三とす二眼と糸一八十六とす内減

余り百二十とす実とす六眼三足お糸一十八とす内四足と

二眼とお糸のうけ八と減し余り十とす仍く実と割へ毒の数

十二箇とわらうなり

今儀は枚と入一万あり各日一十俵と是とわらうなり代令五
を申すは買と入と敷令と入と申すは入と申すは一ヶ所の枚
と入と後と申すは申すは其下と入と俵の下と入とより申すは十と
令幣及び俵の下と入と何程と入

善日

令幣下俵二十五

俵 下俵 十 二

昨日天元の二と入と令幣の下と入と

令幣 上の箇り

一幣と入

令幣下俵と入と敷令二枚と入

○ 一 二 敷令 二枚

敷令と入と敷令と入と敷令と入と

○ 十 西

千両

敷令 二枚

儀の1と入と

十三

下俵

上の箇り一俵と入

十三

下俵

拾之

十三内去一

下俵

儀の下俵と

糸一枚と入と申すは不
の儀枚二枚と入

十三 十三内去一

十三 十三内去一

枚と入

拾之と入と一
枚と入と

枚と入の儀枚

一万 十三

一万 十三

枚と入

之除之と入と令
二枚と入と

二枚と入

十三内去一

一万

枚と入

二枚と入と

二枚

十三内去一

一万 十三

一万 十三

枚と入

之除之と入と令
二枚と入と

と入

十三内去一

一万 十三

一万 十三

枚と入

之除之と入と令
二枚と入と

求るはたの

三

三

三

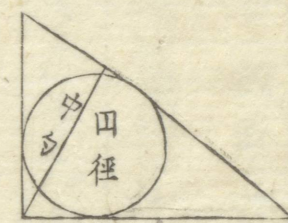
枚と入

令幣の下俵と入

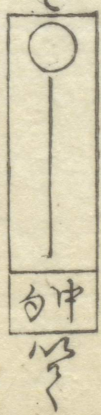
和算 卷之六

河幾何と白

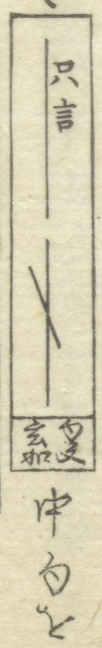
善田 中約二寸四ア



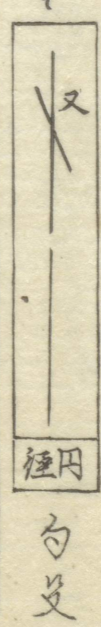
矩田天乞の一と三と中約とと



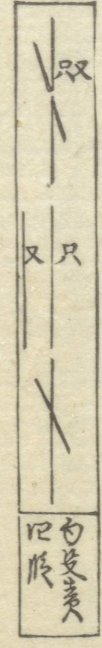
只乞と減し余り白是乞と和と



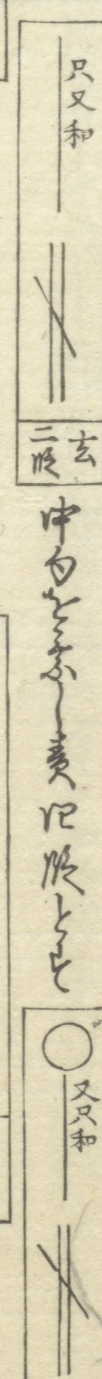
列し内又乞と減し余り田徑と



乞の和と三と一白是積四股と

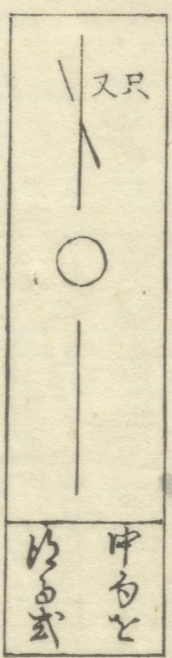
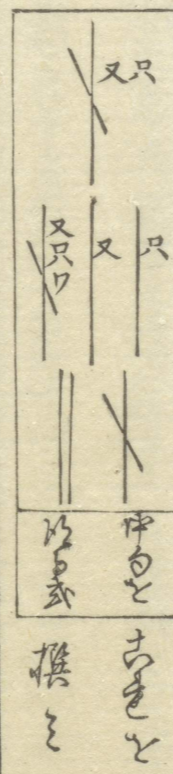


左の又乞と和と列し内中白二股と減しあり乞二股と



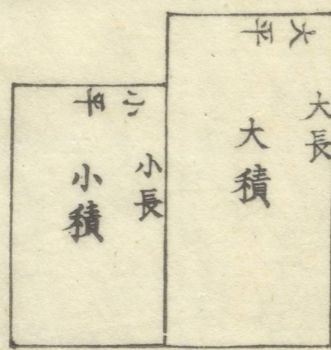
四股 左の又乞と三とと消し

中白と積る式と



茲に終る善田と終り文義
たのしき

湖田只乞敷と三と又乞敷と三と同平方中約と積る合同

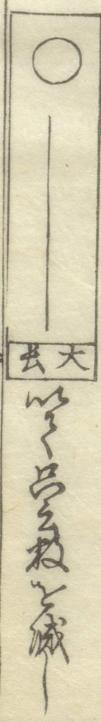


今圖のよとく大小の並積合とて八百八十八あり
又乞大の長平和とて六十八又乞小の長平合
と五十六別乞大長小積合とて百二十四大小の
長平おのけちと

善田

大長四十寸 大平二十八寸
小長三十二寸 小平二十四寸

矩田天乞の一と三と大長と



和算 卷之六

余り大平と云 只 大長と云 大積と云

○ 只 大長と云 余り小平と云

別 大長と云 余り小平と云

小平と云 小大積と云

小積と云 小大積と云

別巾 又別 魚を小 行ぬ積と云 大長と云 大積と云

又別 別巾 又別 魚を小 行ぬ積と云 大長と云 大積と云

実 法 廉 得 如例実廉お糸と云 大長と云 大積と云

似く法半巾と減し 撰之 括之 又只和 別 天名 又只差 網 惣責 相乘 実廉

開平方と似く法半と減し 大長と云 大積と云

大長と云 大積と云

例同只云敷六十八寸と云 内又云敷五十六寸と云 減し 余りお糸

之と云 六寸と云 ① 巾と云 余り敷六十四寸と云 余り七寸と云 ② 巾と云

と云 只云敷と云 又云敷と云 併入内別云敷と云 減し 余り六寸と云 又

別云敷と云 糸と云 八百四十歩と云 ① 巾の巾敷と云 十六歩と云

加と云 八百七十六歩と云 内敷積の倍敷と云 減し 余り百歩と云

開平方十寸と云 ② 巾七十寸と云 余り二除之と云 大長に十寸

此類と云 ありぬ敷積と云 極敷ありぬと云 極敷の差と云 糸と云 敷

せぬと云 糸の倍積と云 極敷の倍積と云 糸と云 極敷と云 糸と云

言曰 弦五寸

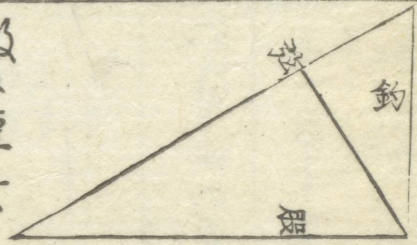
矩曰 真元の二と置く弦と

依く比例

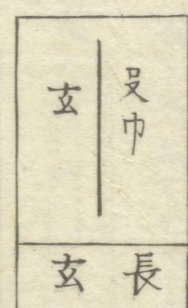
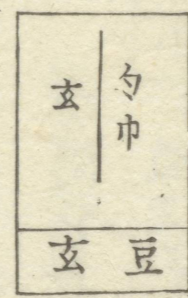
とらん



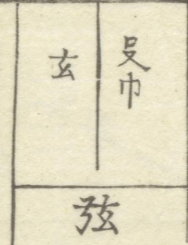
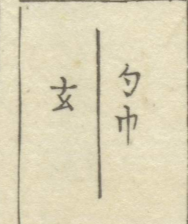
而く圖



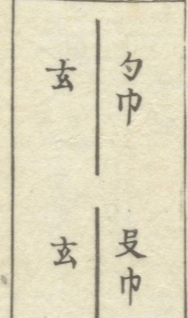
長玄と置く
及豆玄



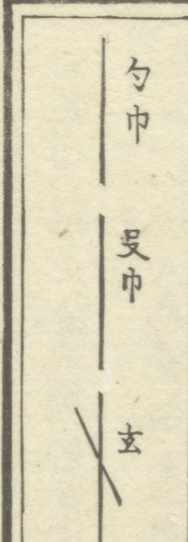
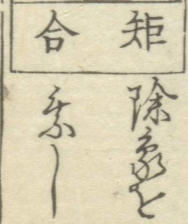
長相併を弦
と置く



尺玄と置く
依く比例



矩除を
合



矩及尺の
和ハ弦の中



巾弦中の差ハ尺巾
なり依く玄巾と置く

式と求ると下の

式と求ると下の

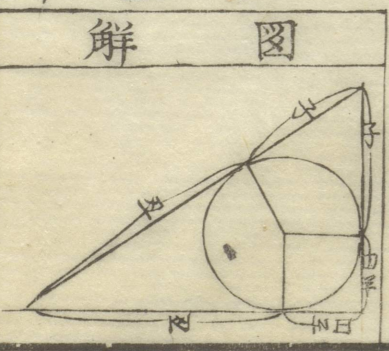
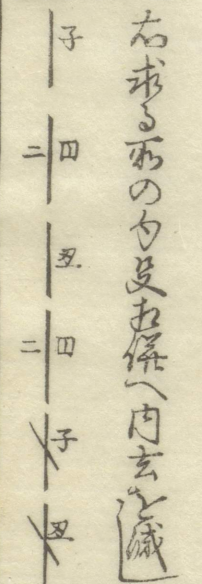
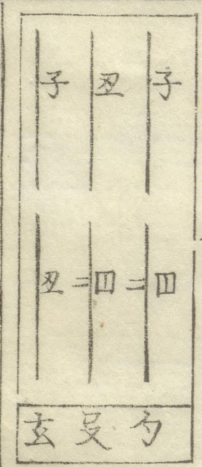
巾弦中の差ハ尺巾なり依く玄巾と置く

今圖のよく尺の内の尺を容あり只言

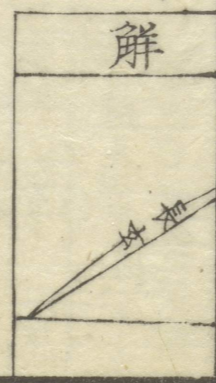
尺三寸尺四寸尺徑幾何と

言曰 尺徑二寸

矩曰圖よく尺と置く

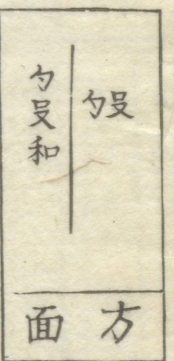


解



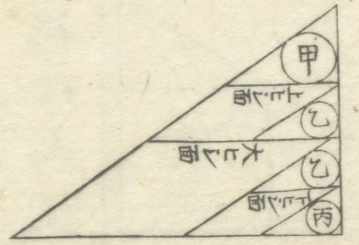
掃要算 卷之六

故又斜ま〜方面と
 ともむること下の事

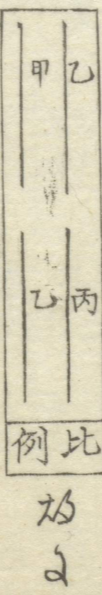


左の事

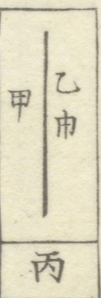
形同白足和と〜約又同の扱とのぞけり方面とゆる合同



徑の等徑と故は比例と〜こと下の事

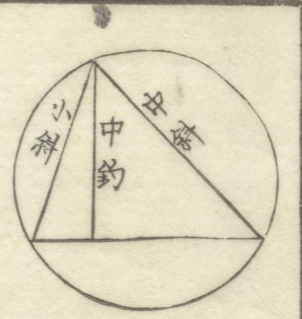


形同此類と〜上下的差面異なり〜こと下の事



故は善例と終り文義存たの〜

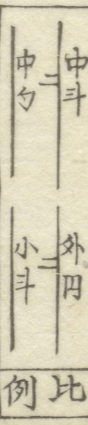
形同甲徑と〜乙徑中とのそり丙徑とゆる合同



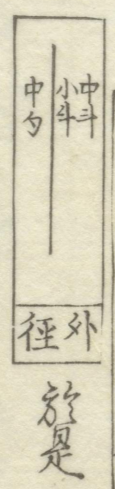
今圖の〜中円の内の斜徑と〜あり只中斜
 八寸小斜五寸中白三寸外円徑幾何と

善例 外円徑一十寸

形同圖と依り比例と〜



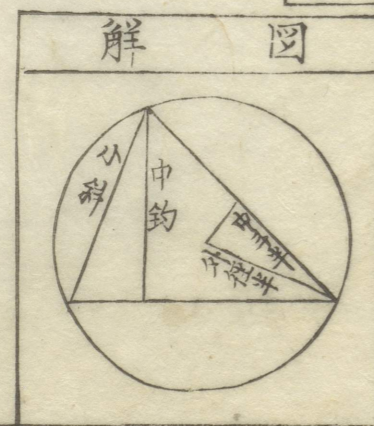
故は外円徑と求む



善例と終り文義存たの〜

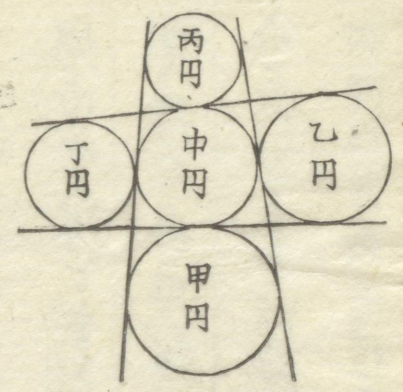
形同中斜と〜小斜と〜中白と〜

〜除之外円徑とゆる合同



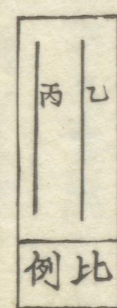
今圖の〜四斜と〜五円と扱あり只中円徑一十寸乙
 円徑八寸丙円徑六寸丁円徑幾何と

摘要算卷之六終

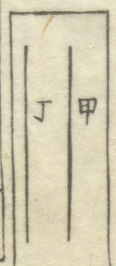
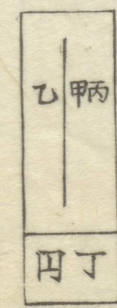


善田 丁円徑七寸五分

雜田圖より依り比例する如き



故に丁円を乘じ



於是善田を依り文義たのこし

雜田甲徑と善田丙徑と乘じ乙徑と乘じ除之丁円と爲る合同

摘要算法卷之六終

